

10月の銅マーケットレポート及び11月の見通し (1)

橋本アルミ (株) 橋本健一郎



	予想レンジ		
LMEセツル	6500~7100ドル	☀	強い
建 値	760~860円	☀	強い
為 替	111~115円	●	円高
	(一か月間TTM)		

■概況

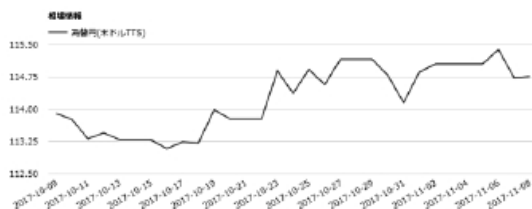
前半は、9月のADP全米雇用リポートで非農業部門の雇用者数(政府部門を除く)が前月比13万5000人増と市場予想に届かなかったこと、中国が国慶節で材料難の中、党大会への警戒感などのマイナス材料もあったが、中国の銅スクラップ輸入規制による精錬銅需要の増大が期待感として相場に織り込まれていること、連休明けの中国で供給不足観測から投機的な買いが続いたこと好感UP。10月14日時点で6856ドル(セツル)と月初価格より401ドルUPの前半締めとなった。

後半は、米ニューヨーク連銀が発表した10月の製造業景況指数が3年ぶりの水準に上昇したこと、トランプ米大統領が共和党上院トップのマコネル院内総務と午後記者団の質疑に応じ、年内の税制改革法案の成立など課題実現に向けた協力関係を強調したことなどのプラス材料もあったが、米税制改革の不透明感や心理的節目である7000ドルを超えたこと、中国全人代で期待されるほどの声明がなかったことからDOWN。11月9日現在、後半スタート価格から281ドルDOWNの6812ドル。建値82万円のスタートになった。

■前月の経済指標

◆為替レート

月間のドル/円レート(TTS)は、113.70~114.14円であった。



出展 MIRU

◆自動車生産台数

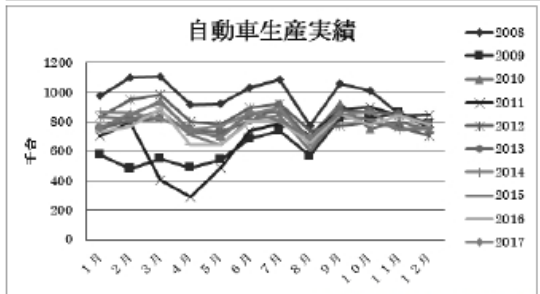
日本自動車工業会によると、自動車生産台数は前年比プラス1.7%の85万5123台であった。

	7月	8月	9月
生産台数	81万8523台	69万5761台	85万5123台
前年比	+1.4%	+5.6%	+1.7%

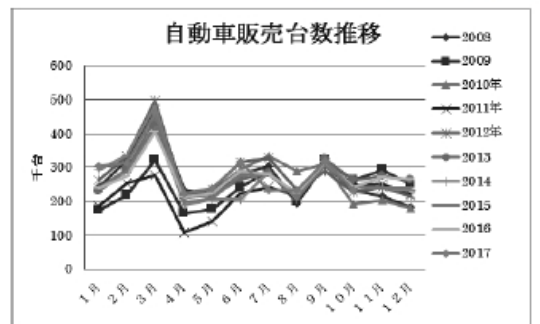
◆自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると、自動車販売台数(軽除く)は前年比マイナス4.7%の23万1563台であった。

	8月	9月	10月
販売台数	23万3810台	31万8175台	23万1563台
前年比	+4.7%	+0.4%	-4.7%



出典 日本自動車工業会

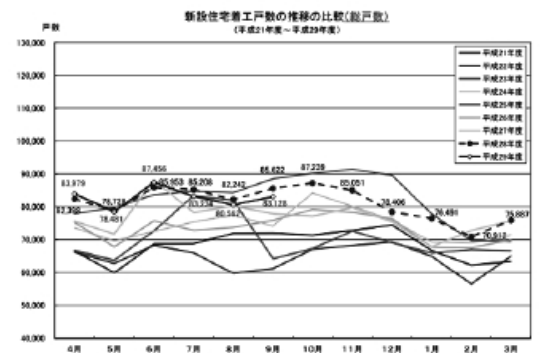


出典 日本自動車販売協会連合会

◆新設住宅着工件数推移

国土交通省統計によると、新設住宅着工戸数は前年比マイナス2.9%の8万3128戸であった。

	7月	8月	9月
新設住宅着工数	8万3234戸	8万562戸	8万3128戸
前年比	-2.3%	-2%	-2.9%



出典 国土交通省統計

【次号に続く】